

高等学校における道德教育

主題名 進路選択を通じて自己実現を目指す

資料名 「あるレジ打ちの女性」(出典「明日への扉Ⅱ」千葉県教育委員会)

学校名 千葉県立千葉北高等学校 指導者名 和泉 雄介

1 学習指導案

高等学校1年A組 道德学習指導案

平成29年10月2日(月)6校時

(1) 主題名

進路選択を通じて自己実現を目指す

(2) ねらい

何をしてもしつからないことで悩む女性を取り上げる。そして、この女性が小学校時代にピアノの練習に打ち込んでいたことを思い出し、その時の「努力を継続できていた自分」の姿を今の自分に重ね合わせ、今与えられている目の前の仕事に夢中になって取り組むようになる過程を読んでいく。そうやって最後には、人から感謝される喜びや人の役に立っている実感が自己肯定感にもつながっていく様子を読み取らせたい。

(3) 主題設定の理由

本校の生徒は真面目に物事に取り組むことが得意である。他方、自分自身への自信の無さが消極的な性格にもつながっている部分がある。生徒たちが、この主人公の女性が仕事を通して成長していく様子を見て、自分自身を見つめ直すきっかけになればと思い、この主題を設定した。

(4) 展開

過程	学習活動と主な発問	予想される反応	教師の支援
導入 (5)	【発問1】「『スーパーのレジ打ち』という仕事について、どのようなイメージを持っていますか。」	・単調である ・素早い作業である	・手が挙がらなければ、2, 3人指名する。  ・「一見単調な仕事で楽そうに思えるが、どんな大変さや、逆にやりがいがあるのだろうか」等のコメントを提示し展開へつなげる。
展開 (40)	・4名程度のグループに分かれ、グループ同士で机を寄せ合う。  ・教師から教材を受け取る。  ・教材「レジ打ちの女性」を黙読する。  【発問2】「この女性は、どういう心境の変化でレジ打ちの仕事	・最初のうちは「つまらない」「やめたい」「	・教材(読み物とワークシート)を配付する。  ・机間指導をする。  ・手が挙がらなければ、2, 3人指名する。

	<p>に対する態度や様子に変化したのでしょうか。」</p> <p>【発問3】「この女性が流した涙には、どのような意味があったのでしょうか。」</p> <p>【発問4】「単調な作業と思われがちなレジ打ちという仕事が、この女性にとっては意味のあるものへと変わっていきました。あなたの特技や今までに打ち込んできたもの、磨いてきたものは何ですか。また、あなたにとって、それはどのような意味を持っていますか。」</p>	<p>あきた」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やがて「楽しい」「レジ打ちを極めたい」</li> <li>・仕事のすばらしさ</li> <li>・仕事へのやりがい</li> <li>・うれしさ</li> <li>・達成感</li> <li>・毎日の勉強をこつこつと努力して取り組んだ結果、千葉北高校に合格できた</li> <li>・普段の教室清掃は単調だけど、きちんと取り組むことで教室がきれいになり達成感を得た</li> <li>・部活動での練習に熱心に取り組んでいたら、徐々に技術が向上してきた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで話し合いをさせる。</li> <li>・いくつかのグループを指名し、意見を聞く。</li> <li>・グループで話し合いをさせる。</li> <li>・いくつかのグループを指名し、意見を聞く。</li> <li>・自分自身の特技や打ち込んできたものが、自分を支えてくれている、自分を成長させてくれている、自分にとっての自信になっている、といった自己肯定感につながっているというイメージを生徒に持たせるような声かけを意識する。</li> </ul>
<p>終末 (5)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この授業を振り返り、授業の感想を記入する。</li> <li>・教師からのまとめの言葉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この女性は努力することで仕事にやりがいを見つけたことができた</li> <li>・将来は自分も職業に就いたときには自分なりの楽しさややりがいを見つけない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・できるだけ本時の内容を振り返りながら、より深い理解と表現により記述するよう促す。</li> </ul>

### (5) 他の教育活動との関連

本校第1学年では、入学当初から総合的な学習の時間及びLHRの時間を利用して、進路学習を行っている。これまでの自分を振り返り、自分の長所や興味・関心などについて理解を深める活動を主としている。それに伴い、将来の夢から逆算して、今後の進路選択について考えるよう促している。道徳を学ぶ時間においても、人としての在り方や生き方を考えるとともに、自身の日常生活を見つめなおし、今後の進路選択にも視野を広げさせることをテーマとして設定している。これらの教育活動が有機的に結び付いていくことで、生徒が様々な視点から自身の進路について考える契機となることを期待している。

## 2 事後検討会

### (1) 授業記録

T 「スーパーのレジ打ち」という仕事について、どのようなイメージを持っていますか。

S 単調である。こまかな作業である。正確さが要求される。

T 一見単調な仕事に思えるが、どんな大変さや、逆にやりがいがあるのだろうか。今回の主人公の女性は、どういう心境の変化でレジ打ちの仕事に対する態度や様子が変わったのでしょうか。そのあたりを意識しながら、本文を読んでください。

(教師の範読により、教材の全文に目を通す)

T 【発問1】女性の態度や様子の変化について、考えてみてください。

S 最初は単調な作業の繰り返しでつまらないと感じていたが、やがてピアノを弾くようにボタンを速く押せるようになり、お客さんとコミュニケーションがとれるようになった。

T そうです。だいたい皆さん、同じような部分に注目してくれたと思います。

【発問2】この女性が流した涙の意味について、考えてみてください。

S 自分と話すために自分のレジに並んでくれているのがわかり、嬉しかったから。

S たくさんの仕事から逃げてきた自分が、ようやくやりたい仕事を見つけられた喜び。

S 今まで続かなかった仕事が、初めて素晴らしいものなのだと気づいたから。

T そうですね。様々な角度から捉えることができますと思いますが、概して言えることは、一つの物事に真剣に打ち込んできたことが、後になって自分の支えになるようなエピソードであると言えます。

【発問3】そこで、今度は皆さん自身のことについて考えてみてください。自分の特技や今までに打ち込んできたもの、磨いてきたものは何ですか。また、それはあなたにとってどのような意味を持っていますか。

S そろばん。計算が速く正確にできるようになり、計算が楽しくなった。

S 水泳。幼い頃からずっと続けてきた。飽きっぽい性格だったが、好きだから長く続いた。

S スポーツ。結果が出た時の嬉しさと、負けた時の悔しさを学んだ。

S 受験勉強。頑張ったおかげで、この学校に入ることができた。

S 吹奏楽。大きな目標のための日々の積み重ねの大切さを学んだ。辛いことがあっても耐えられる心の強さを身につけることができた。

T なるほど。一人一人、答えはもちろん違いますが、根底にあるのは「継続することの大切さ」や「今の自分の支え」、そして「達成感や充実感」といった要素だと思います。今まで自分が努力して取り組んできた経験を、今後の生活にも生かしてもらいたいと思います。

【発問4】今日の授業を通して、感じたことや考えたことを書いてみましょう。(下記掲載)

### (2) 授業の感想

#### (生徒の感想)

- ・ 今までの努力を無駄にしないよう、今後も水泳を続けて自己ベストを出せるように頑張りたい。
- ・ 頑張ったことは直接結果につながらなくとも、今の自分を支えてくれる大切なものと思った。
- ・ 「続けられない自分が嫌だ」と思っていたこの女性も、少し考え方を変えたら楽しく感じられた。私もいろいろな物の見方や考え方をしてみようと思う。
- ・ 何事にもあきらめないことの大切さを学んだ。小さな努力の積み重ねを、必ず誰かが見てくれているのだとわかった。
- ・ 実際のこのような体験をしたら、自分もその仕事を続けてみようと思えるだろう。やりがいのある仕事を見つけないと思う。

- ・今までは打ち込んできたものがあったが、最近は少なくなってきた気がする。これからは将来につながるようなものに積極的に打ち込んでいきたい。
- ・普段の自分の生活の中では当たり前なことでも、他の人にとっては特別に感じることもあるのを不思議に感じた。また自分自身も他の人の考えに触れ、新たな発見があり、面白かった。
- ・最初は辛いとか嫌だと感じていたものも、続けていくうちに達成感や満足感を得られるということがわかった。私もいろいろなことを経験していくうちに、そんな仕事を見つけられるといいなと感じた。
- ・頑張って打ち込んできたもの今の自分を支えていて、私の場合はそれがスポーツだったけれど、他の人たちは勉強や読書だった。人それぞれなのだと感じた。
- ・過去に、嫌々ながらやってきたことや、一生懸命に取り組んできたことが、今に生きていたり、役に立っていることがわかり、嬉しい気持ちになった。

#### (教職員の感想)

- ・身近なテーマだった。自分の経験談を含めて補足した。
- ・導入の部分で板書を利用し、イメージが湧きやすいような工夫をした。
- ・グループワーク前に自分の考えをまとめる時間があるのがよかった。
- ・各班の話し合いの時間を長めにとることですべての班に発表の機会を与えられたのがよかった。
- ・生徒は自分自身のことを振り返り、打ち込んできたことについてよく考えていた。
- ・生徒同士がよく活動し、深い思考に結びつけている姿が印象的だった。
- ・生徒同士で自分が打ち込んできたことについて話し合ったことで、お互いの意外な一面を知ることができていた様子であった。
- ・打ち込んできたことにはどういう意味があるのかをイメージするのが難しいと思う生徒や、常に「楽しいから」としか表現できない生徒がいたこと。
- ・頑張ったことがいつか実り、誰かに認めてもらえる実感でき、何事にも前向きに取り組んでいくきっかけになってほしい。

#### (参観者の感想)

- ・生徒の様子、行内の環境整備の様子を見て、先生方の一貫性のある指導が生徒にしっかりと入っている様子がよく伝わり、感銘を受けた。
- ・自分の意見をしっかりと書くことができていて、感心した。発表を聞く態度等も指導が行き届いていた。
- ・生徒のグループワークへの取組が積極的で、自分の意見をしっかりと述べ、班員と共有できているように感じた。また、生徒同士が話しやすい環境づくりを各担任の先生方が工夫されていて参考になった。
- ・班で考えを共有する際に、生徒同士の話し合いが活発で、毎回の授業でグループワークを取り入れているのがよくわかった。とても良い授業ばかりで、勉強になった。
- ・高校の授業を拝見する機会が少なく、勉強になった。道徳の授業について考える材料を得ることができた。
- ・生徒の発表に対して、指導者が対話的に、自らのコメントを付けて返していたのが印象的で、先生も授業に「参加」している雰囲気がよかった。
- ・発問を工夫することで、さらに高いレベルでの議論につながると思う。
- ・考えて、書いて整理し、発表するという一連の流れがスムーズで良かった。
- ・意見交換後の発表を受けて、再び自分のこととして捉えなおす過程が良い。

### 3 本事例の活用に関する留意点

#### (1) 教材について

何をしても続かないことで悩む女性が小学校時代にピアノの練習に打ち込んでいたことを思い出し、その時の「努力を継続できていた自分」の姿を今の自分に重ね合わせ、今与えられている目の前の仕事に夢中になって取り組むようになる過程を読んでいく。そうやって最後には、人から感謝される喜びや人の役に立っている実感が自己肯定感にもつながっていく様子を読み取らせたい。また、自分自身に引きつけて、自分にとってこの女性の「ピアノ」に当てはまるものは何かを考えさせたい。

#### (2) 授業展開について

平易かつストーリーにかかわるキーワードである「スーパーのレジ打ち」の仕事について考えさせ、クラス全体を授業に引き込む。設問1では、ある程度答えが絞られるので、確認がしやすい。続く、設問2では多少意見に広がりが出てくるため、他者との視点の違いに気づかせたい。さらに設問3では、班内での意見交換の後、全体で共有する際には板書を有効に活用しながら、様々な意見に触れ、視野を広げられるよう努める。

#### 道徳・『あるレジ打ちの女性』ワークシート

● 「スーパーのレジ打ち」という仕事について、どのようなイメージを持っていますか。

1 この女性は、どういう心境の変化でレジ打ちの仕事に対する態度や様子が変わったのでしょうか。

最初のうちは・・・
やがて・・・

2 この女性が流した涙にはどのような意味があったのでしょうか。班員とも意見交換をしましょう。

【自分】の考え	【班員】の考え
---------	---------

3 単調な作業と思われがちなレジ打ちという仕事が、この女性にとっては意味のあるものへと変わっていきました。あなたの特技や今までに打ち込んできたもの、磨いてきたものは何ですか。また、あなたにとって、それはどのような意味を持っていますか。

【 自 分 】の考え	
【                   】の考え	
【                   】の考え	
【                   】の考え	

4 今日の授業を通して、感じたことや考えたことを書いてみましょう。

--

